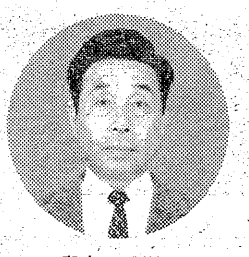
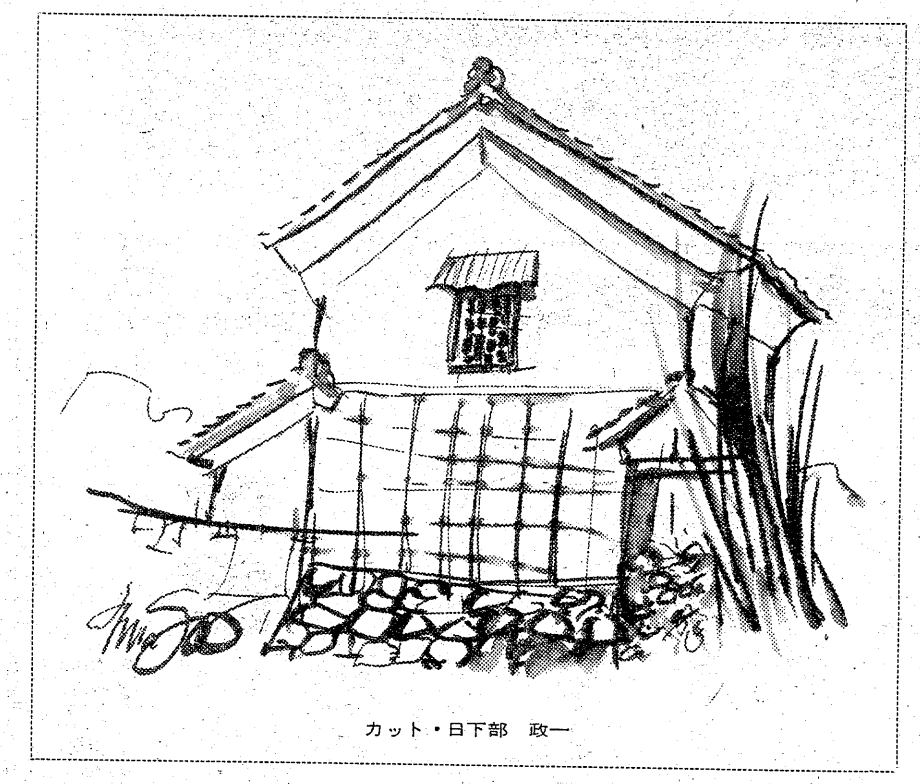
再出発と名前

徳島大・教授　高木　秀樹



高木　秀樹氏

人生には何度か再出発がある。その都度、心を新たにし、鉢巻をしめ直してスタートに立っている。その心意気は凛々（りり）しく、まさに、正月を迎えた晴れ姿でもある。人間が最も崇高に見える一瞬である。



カット・日下部　政一

正月は再出発のフシ

〝今年こそは〟と誓う

人の呼び名にも三変態

晴れ姿の正月は、個人個人にとって、こうした再出発のフシである。そして、「今年こそは」と、誓っている。何か尊い姿である。

この再出発の心意気は、一年のうちに何度あっても良かろう。事実、戦前は、一日や十五日には神棚に灯明をかかげ、赤飯を供えて、反省し、幸を祈っていたのである。

こうした慣習は、カトリック教の国メキシコにまだ受けつがれていた。私は、メキシコ市やメキシコの田舎でも、こうした慣習に触れるため、アパート暮らしでなく、下宿先は中流家庭を選んだ。どの家でもサロンの中央には、キリストをまつっている。そして、一日の夜は、グラスのローソクに終夜火をともしていた。

もちろん、家族全員、十字を切って、幸をいのっている。この中央の台が一きわ明るくかざられる日である。そして、ベッドでやすむ前の「神よ、彼と私に幸いを」を忘れない夜でもある。

夜中に、目をさました私は、アカアカとした火におどろき、あわてて吹き消してしまった。翌朝、セニョーラ（奥さん）に叱られた。私は改めて、アーメンと十字を切り、カンベンしてもらったのである。

こうして、毎月初めをフシとして、私も再出発のスタートに立って、張りある月を送っていた。もっとも、カトリック教のメキシコでは、毎日曜日は、教会に行き、神父さんの話をきき、そして祈るミサがあった。一週一週のフシとしてこのミサが人々の生活を支えており、はげましているようだ。

日本では、こうしたフシは、祭りであり、入学、卒業、婚礼という通過儀礼であろう。前者は、地域社会のハレの日であり、後者は、個々のハレの日である。ともにこのハレの日をフシとして、人々は心を入れ替え、再出発をよろこびあって来たのである。

ながい一年を、そして人生を、いくつかのフシにわけて、このフシをハレとして、マラソンをつづけて来たのである。一年のフシは節であり、節供となり、年中行事となっている。

人生のフシは、元服と呼ばれた成人式であり、結婚など個人個人の通過儀礼である。そして、昆虫に、卵、幼虫、成虫と三変態の変化があるように、また、魚に出世魚があり、呼び名も変わっているように、人生には、幼年、成年、老年の三変態があったようである。

この変移は、名前を変えることによって、みかけ上の変化を一般に示している。まず、この世への誕生によって、幼名をつけてもらう。やがて、一人前として認められるや元服して成人名をつけ、生産にたずさわっている。この生産活動から引退し、指導者、予言者となる。還暦などはこの例でもある。そして、俗界より去るにおよんで戒名をつけてもらう。そして他界へと旅立つのである。人生とは、まさに、名前の変化現象である。人生のフシによって、名前を変更し、再出発して来た。日本人の名前は、絶対的なものでなく、気やすく変更できるものである。

この身分の変更による名前の変更は、一方では、境遇や職業の変化によっても変えている。芸名、ペンネーム、シコ名がそうである。そして、丁稚から番頭になるにつれて、秀吉、秀七、そして秀助となる。落語家でも、前座見習の秀九から、二ツ目の秀之助、そして秀楽となるには、長い修業が必要であろう。

このような、身分の変化に伴う名前の変化の慣習は、逆になると、いわゆる迷信的となる。すなわち、まず名前の変更によって、身分をよりよく意識的心理的に変えようとする願いをこめた変更である。生まれ変わりたい願望のあらわれである。

病がちの子供が丈夫になるようにと、親が子供に再度つけるトリ名、そして今場所こそ白星をとシコ名の変更、歌謡大賞をねらってのペンネームの変更など、芸名、いずれも夢多い若人たちのあせりかも知れない。そこには、なお一層の努力なしでは、変更の意味はない。とにかく、日本人は、「生まれ変わる」のが特技かも知れない。上の下はすぐ「生まれ変わってこい」という。一方、いとも簡単に生まれ変われるのが、日本の良い面でもあろう。「俺は生まれ変わったのだ」この心意気を大切にしたいものである。

もっとも、名前の変更は、文字そのものでもよく、秀は日出、敏は登志としても変更としているようである。

ところで、ヨーロッパの名前はどうであろう。ラテンアメリカ諸国では、洗礼名の次は父方の姓、最後に母方の姓を三つならべる。したがって、犬の血統書のように、姓をみて何系かがわかる。たとえば、フランシスコ・スズキ・タードとかけば、フランシスコは、父方に日系、母方にインディオ系の混血とわかる。しかも、この名前の方は、きわめて、簡単で、父や叔父、祖父の名をつけている。また誕生日の聖人の名にちなんでつける。とにかくありふれた名前が多い。このためにも、三字も連記する必要があるのかも知れない。

名前を変更し脱皮して行く

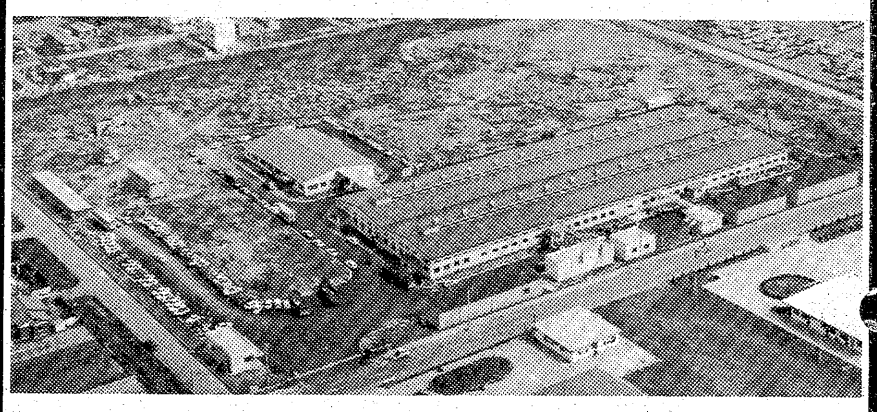
ニューヨークの知人の奥さんは、年に一度家族の状況を書いて便りしてくれるが、夫も長男もジョンで、夫の方はビッグジョンと区別してのべていた。メキシコの家族では、父がミゲール、五男もミゲールで、奥さんは夫の方をミゲールは、そして、子供のミゲールはミゲリートと指小辞をつけて区別していた。名前は、家庭でも学校でも、アルベルトならベットウ、フランシスコならパンチョというように決まった愛称で呼んでいた。書く時のみ洗礼名をならべていたのである。ましてや、芸名もペンネームも別になかったようである。あるのは、マスクをしたプロレス選手くらいであろう。というわけで、話をするときは、相手の名前、特に愛称名を呼んで話し合うことが友人になる近道でもあるわけだ。姓を呼びあっていては、友人になれない他人行儀なのである。

このように、日本人は、たえず生まれ変わりたい、生まれ変わって、更に進みたいという切ない願いをこめて、名前を変更して、脱皮して来たのである。しかし、名前を変更しないまでも、たとえ一日、十五日に灯明をあげなくても、せめて、正月そして月に一度は、反省し、そして再出発の願いをこめたいの灯をともして、フシのある生活を送りたいものである。

（現住所＝徳島市中常三島町二の一九）

●カーステレオ・カーラジオ・カセットデッキ
アルプス・モートローラ株式会社
専務取締役事業部長　沓沢虔太郎
いわき工場：いわき市好間町小谷作字作畑39－1　☎(0246)36－2424
小野町工場：田村郡小野町大字南田原井字貢中42　☎(02477 2)－2133

エレクトロニクスに課せられた使命は大きい



あけまして
おめでとう
ございます

アルプス電気株式会社
取締役社長　片岡勝太郎　取締役工場長　勝山栄昌
小名浜工場■いわき市小名浜野田字柳町41
電(0246)58－6464代
本　社■東京都大田区雪谷大塚町1番7号
電(03)726－1211大代

昭和53年　謹賀新年　1978

森田産婦人科麻酔科

院長　森田恒之

いわき市平北白土字勝木町七
電（〇二四六）㉓三五四一

いわき洋装協会

IWAKI YOSO KYOKAI

協会加盟店（五十音順）

アイリス洋装店	TEL.㉒5078
アートファッション	TEL.㉓3106
猪狩洋装店	TEL.⑭7763
エレガンス洋装店	TEL.㊸2047
小島洋装店	TEL.㉖1244
サエグサ	TEL.⑭6026
志賀洋装店	TEL.⑭4713
志賀洋裁研究所	TEL.㉒3678
篠原洋裁店	TEL.㉝0173
鈴木洋裁店	TEL.⑭6808
つかさ洋装店	TEL.㊸4655
馬目洋装店	TEL.⑭4789
モード洋装店	TEL.⑭6479
山武洋装店	TEL.㊸4595
洋裝大河原	TEL.⑭6764

いわき助産婦会

会長　鈴木ミエ
ほか会員一同

謹賀新年　山田胃腸科泌尿器科外科医院

◆外科
◆胃腸科
◆泌尿器科
◆内科
◆小児科

山田均
山田静

いわき市平字下川原　市内バス五色町下車　電七四―三〇八三

本年も宜しくお願い申し上げます

協

室内造作家具設計施工
インテリア室内装飾品

協和家具木工

代表　樋口公一
いわき市平字五色町24
TEL.74－7063

春日土地開発株式会社

おめでとうございます
本年も土地建物を通じて
皆様方のお役に立つべく
努力いたします

福島県知事免許(2)第五二九号
全国宅地建物取引業協会加盟

代表取締役　宗像昭吉

事務所　いわき市平字柳町二　電平㉒〇八九一番
自宅　いわき市平下平窪字古川六五　電平㉒〇三八八番

北日本自転車競技会

会長　柄越将兵衛
監事　大槻徹男
本部担当理事　荒光平
福島県支部担当理事　広田徳江

いわき市平谷川瀬字明治町八五ノ一　電㉓一〇四六

各種自動車部品販売　木村商会

いわき市好間町下好間字大舘四四ノ一
電㊱三五〇四・㊱五七二九
自宅―㉓〇八四八

あけましておめでとうございます

◆小鳥は平和のシンボル◆
小鳥・小動物・犬用品・観賞魚用品
ペットのコンサルタント

橋本小鳥店

本店　いわき市平字中町　電⑭四〇一三
大黒屋店　電㉓二一一内線三〇〇

小唄　端唄　花菱　豊恵

いわき市平字南町一〇　電㉓三一〇一⑭一六六八

小唄　端唄　花菱　豊澄

いわき市平字十五町目一八　電七四―三九一〇

花菱は満豊

いわき市平字旧城跡一七
電七四―五七四一

福島県専修学校各種学校連合会浜通り支部

加盟校（順不同）

磐城和洋裁専門学校 平字六間門2	電㉓9416
専修学校平文化服装学院 平字紺屋町21	電⑭3326
平ドレスメーカー女学院 平字梅香町122	電⑭3810
千草和洋裁専門学校 平字菱川町6の2	電㉓9484
平間洋裁学校 小名浜諏訪町6の6	電㊹3958
富岡高等洋裁学院 双葉郡富岡町夜ノ森北2	電（富岡）②2265
木村文化専門学校 相馬市中村字川原町8	電（相馬）⑤2909
平間洋裁専門学校 平字田町25	電⑭4786
磐城技芸専修学校 小名浜字寺後126	電㊹9959
いわき文化服飾専門学校 平字二町目8	電⑭3232
みながわ洋裁専門学校 平下神谷字立田帯5	電㉞2006

あけまして おめでとう ございます

スナック ふあんたじい

平・大町（西丸釣具店隣）☎23-3941

謹賀新年

昭和53年　元日

月亜家

いわき市平字南町　電74―9191

あけましておめでとうございます

◆遠方出前致します
◆大小宴会に御利用下さい
◆十一時～深夜一時
いわき市平・六町目本町通り　電㉓五六五八

すず芳

◆一月十日まで休まず営業いたします

新春

昭和53年　元日

登録商標

書家　篠田桃紅先生書

全日本みけし洗東京研精会会員
高級和服丸洗い・しみぬき専門店

馬目クリーニング

平・九品寺前61　TEL・74―4853

飛躍の年・ウマ年にかける

アッといううちに「巳年」が過ぎて、今年は「午年」。天馬千里を走るとか、地をけり天を駆け、暗雲たち込める旧年から光り輝く新年へ飛躍させたいもの。午年生まれのひとは"任侠の気風"あり、世話好きで人望に厚く、陽気で明るく交際上手だとか。以下は善男善女による"当たり年"の記。

ことしの年男・年女

人生は60歳から第一歩

高木　芳郎

わたしいよいよ還暦である。

昔は還暦は隠居への目途とされていたが、現代では新しい出発への第一歩としたい。「望み心に満つれば人老ゆることなし」とは鶴見祐輔先生の言葉だが、多くの先人が事を成したのは六十以後が多い。

私が身を置く漁業界を見ても、今年は未曾有の転換期を迎えている。世界中の国々で設置された二百カイリ専管水域問題は、日本漁業の今後にいやおうなしにはなはだしい不安と、大きな変革を余儀なくしようとしている。

私は漁業の問題に限らず、いわき市民の今後に大きな期待をもちながら、小さな自分の周辺のこと、地域のこと、いわき市のこと等々、一つひとつ新しい発展を求めて、一歩一歩進んで行こうと思う。(久之浜町久之浜字東町6・市議・60歳)

商業界の"やる気"を期待

野中　浩二

午年―それは飛躍、方向では南を指している。

いま、いわき市は熟度の高い工業開発、消費者ニーズを満足させる近代化された商業施設、そして充実した文化施設の三つを柱として魅力ある都市づくりを展開している。工業や文化は行政サイドで形づくりはできるが、商業問題は行政でも指導団体でもどうしようもない難解な内容が多すぎる。

結局、商業問題は商業者自らの創意と努力、いわゆる「やる気」「やる気」がすべてである。「やる気」のために、地域の全員が知恵を出し合うべきであろう。

いわき市は面積が日本一、人口は東北第二位である。今年こそ、いわき商業界が二十一世紀に向かって、大きく飛躍する近代化への行動開始の年にしたいものである。そのための努力は惜しむべきではない。(平下神谷字後宿・いわき商工会議所業務部長・47歳)

子供の成長願い精一杯努力

竹中　昌子

最近は、子供を道連れに無理心中をする母親、中学生や高校生の単純な動機による自殺など心の痛む事件が多い。どうしてそう簡単に尊い命を絶ってしまうのだろうか。苦悩を克服し、がんばって生きてみよう。自分の満たされない不満がどうすれば解決できるだろうと真剣に考え、努力することが足りないからだと思う。

私が母親として一番に願うことは、思いやりのあるやさしい子、たくましい精神力のある子に育ってくれることである。子供はほんとうにかわいい宝だ。このかわいい子供達の健やかな、幸せな成長のために、母親として精一杯努力していきたい。三度目のわが年を迎え、心新たに自分の未熟を反省し、これからの人生を楽しく生きたいと思う。(平鯨岡字林下・市職員・35歳)

残った一つの計画を確実に

長谷川昌子

私は元日になるとその年の計画を立てることにしています。私がこのようなことを思い立ったのは数年前(大学時代)に一つの大きな目標を持ったからです。私が元日に立てる計画はこの目標を達成するためのものであり、その達成のためにはより身近な計画を立てる必要があったわけです。だから計画を立てるに当たっては中途でやめぬよう、無理のないようにその年々の計画を一つに絞りました。しかしその計画も今年が最後の年になりそうです。

振り返ってみると計画を立て始めてから今日まで、想像できぬようないろいろな困難があり、何度となくあきらめかけたことがありました。しかしそんな時、初心に返り、「今まで自分は何をやってきたのか」と自分自身に問いかけ、言い聞かせ、少しずつではありますが、克服しながらもう一息のところまできました。

今年は私の年でもあり、最後に残されているたった一つの計画を確実に実行し、念願の目標を達成したいと思っています。(四倉町字五丁目・市職員・23歳)

仕事を通じ社会環境浄化を

黒沢　正明

私は平消防署の救急隊に勤務しています。救急隊の仕事とは、御承知のように交通事故や急病などで倒れた人を救うため、通報と同時に救急車で出動、救急処置を取りながら、最も適応した医療機関に搬送することです。

そこで私の今年の目標は、救急の仕事はもちろんのこと、消防の仕事を通じて種々の災害から市民の生命、財産を守るとともに、地域住民の安全で住みよい社会環境づくりのために協力することです。また、いわき市消防本部の野球部員として技量の練磨と体力の増強に努めたい。(内郷小島町・平消防署救急第一係・23歳)

人生目標のポイントを探る

志賀　哲也

昭和十七年の午年、食糧難時代の通称「餓死年」生まれである。午年生まれの人の性格は、「任侠あり、そして努力の割に成功が少ない」といわれるらしい。そのためか、何事も思ったように実らないのが現実である。これが実際にあてはまるかどうかは論外として、自分の人生目標がいまだはっきりと定まっていない。

現在の複雑な社会環境の中で、仕事以外に何かを求めている事は確実である。釣り糸を垂らし、海底の様子(ポイント)を頭の中で探りながら、一匹の魚を追う磯釣りのだいご味もまた格別。時には、最近興味をもった「毎度馬鹿馬鹿しい限りの落語」を聴きながら、企画倒れやスローガン倒れのないよう、のんびりと人生目標のポイントを探りたい。(遠野町深山田字内ノ草・市職員35歳)

天を駆け地をかけて世直し

三辺　寛

私は生まれ年を数えて、六回目の午年を迎えまして満六十歳になりました。大正七年の午年は、かつてない不況のどん底と聞いております。そして六十年目の午年はどうでしょうか。

我がいわき市は昭和四十一年午年十月一日に五市九町村が大同合併して新産業都市として発足し満十二歳になる。いわき市に、六十年目の不況には遭わせたくないと心から祈る一人です。けれども、最近の世相はきびしい。円高、輸出の低下、物価高、企業の倒産、二百カイリ問題、失業者の増加など著しい不況の前ぶれか。これらの問題解決に改造福田内閣も出来たようだ。がんばらにゃならない。午にちなんで、天をかけ、地をかけて、これらの不況をふっとばそう。(小川町柴原字宮沢29・市議・60歳)

今年は夫婦で白馬岳へ登る

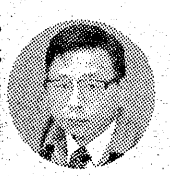
大内　幸子

新年を迎えると、いつものことだが、「今年こそは」と期待に胸をふくらませて初日を拝んだものです。それがいつの間にか二十四歳になってしまった。

私も結婚してから一年過ぎましたが、まだ独身気分が抜け切れず、今年は夫婦で長野県の白馬岳へ登ろうと約束している。大雪渓、小雪渓、お花畑というように、トリコになってしまうものはたくさんある。お花畑の中で、やがて産まれるであろう二世の夢でもみられたら最高です。今年はいつもの生活の中にも、何かを求める気持ちと行動力、そして幸せを感じられる心と余裕を持って温かな妻になるよう努力したい。(平中神谷字宿畑・県職員・23歳)

"入所"を転機に心を新たに

根本　正夫



十八日から東京・郵政大学専門部に入所、六十日間にわたって郵便業務と管理者としての教養を身につけます。これをひとつの転機として、郵便サービスの向上などの改善に地道に取り組んでいきたい。また公私ともに他人に迷惑をかけるので、今年こそはぜひ車の免許を取るつもり。

登山とレコード鑑賞が趣味だが、登山はしばらくやっていないし、音楽もあまり聴く暇がない。ピアノ(クラシック音楽)が好きなので、レコードをもっと集めようと思っています。また、もっと手を広げて釣りや盆栽もやってみたい。登山は昔、近場の山を中心によく登ったのですが……。(常磐湯本町・平郵便局職員・48歳)

丙午の迷信に惑わず努力を

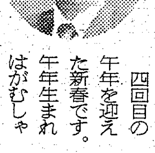
松本　久吉

私は明治三十九年二月一日丙午(ひのえうま)生まれだから、満七十二歳になるわけだ。私の今日までの生涯をかえり見ると、波乱とはいわずとも数奇なものだったと思う。

私はよく毎年各会社に入社する新入社員の歓迎研修会には、商工会議所副会頭の立場で、私の今までの人生の歩みを語り、与えられた仕事がもし専門外であっても、誠心誠意熱心に勤める事が、やがて自分の幸せをつかむ源動力になるのだ、と教訓めいた事をいっている。丙午の女は強いなどと言われてきたが、男だって強い。私はこうした迷信に惑わず、勇往邁(まい)進することだと確信している。十二支も六度目を迎え、感無量なものがある。(湯本信用組合理事長・72歳)

欠点を反省し飛躍の年に…

斎藤誓之助



四回目の午年を迎えた新春です。午年生まれはがむしゃらで、突っ走る、また陽気で根気がないと言われます。どうも私も全くその通りで、がむしゃらにつっ走って来たように思います。今年は日本経済も円高不況で厳しい年の様です。私も今まで歩んで来た過去を振り返り、自分の欠点を反省し、足元をよく見つめて、慎重に物事に対処していかねばと思っております。また午年生まれは、陽気でお人よし、私の同級生も皆その様です。人に頼まれると断る事ができない。

お互い良い点、悪い点を見極めて大いに飛躍の年にしたいものである。そして人との付き合いを大事にしたいもの。馬には乗ってみよ、人には添うてみよ。こんな事を大切にして一年を送りたいと思っている。(小名浜住吉・市議・48歳)

新しい年の初めに
お幸せを祈ります

1978・1・1

明るい朝がやって来ました　私達は大きな望みをかけて　あせらずに微力ではございますが　本年も地域のお役に立つことを誓います

日除シート・カーテン・自動車幌
トモ帆・カバー製作と修理

石川テント株式会社

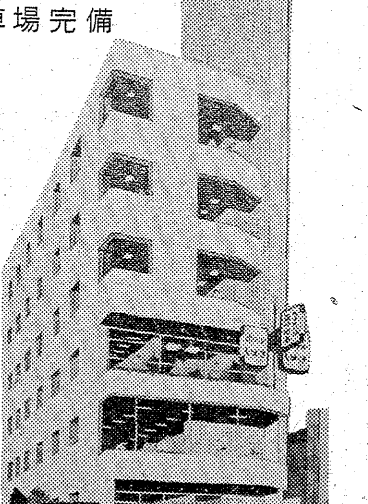
いわき市小名浜下神白字林崎23－4　TEL.㊿4151代～3

あけましておめでとうございます

ビジネスに　レジャーに　HOTEL IWAKI いわき

全館暖冷房
バストイレ付
駐車場完備

☎㉑4433代



毎々格別のお引き立てに預かり有り難く厚くお礼申し上げます　本年も相変わらずご愛顧のほどひとえにお願い申し上げます

総合衣料品卸

＊イギン礼服
＊グンゼ肌着
＊高原シャツ

各サイズ
デザイン豊富

御仕入れは
当社で

箱崎商事株式会社　☎㉓2813代　平字白銀町14

●と筋34年……

浜通りの〝ひづめ〟作り

いわきに一人 斎藤さん

今年はウマ年。天馬宙を駆け、不況をけ飛ばしてくれ…と庶民は夢を五十三年に託している。ところで、ご本尊の〝ウマ〟は農業、運送業の近代化で年々減少し、いわき市内でも四倉馬車組合の荷役馬十三頭をトップに、水石山の放牧馬や常磐白鳥の日本中央競馬会競走馬保健研究所（馬の温泉）に保養●いる競走馬が見られるくらいのもの。

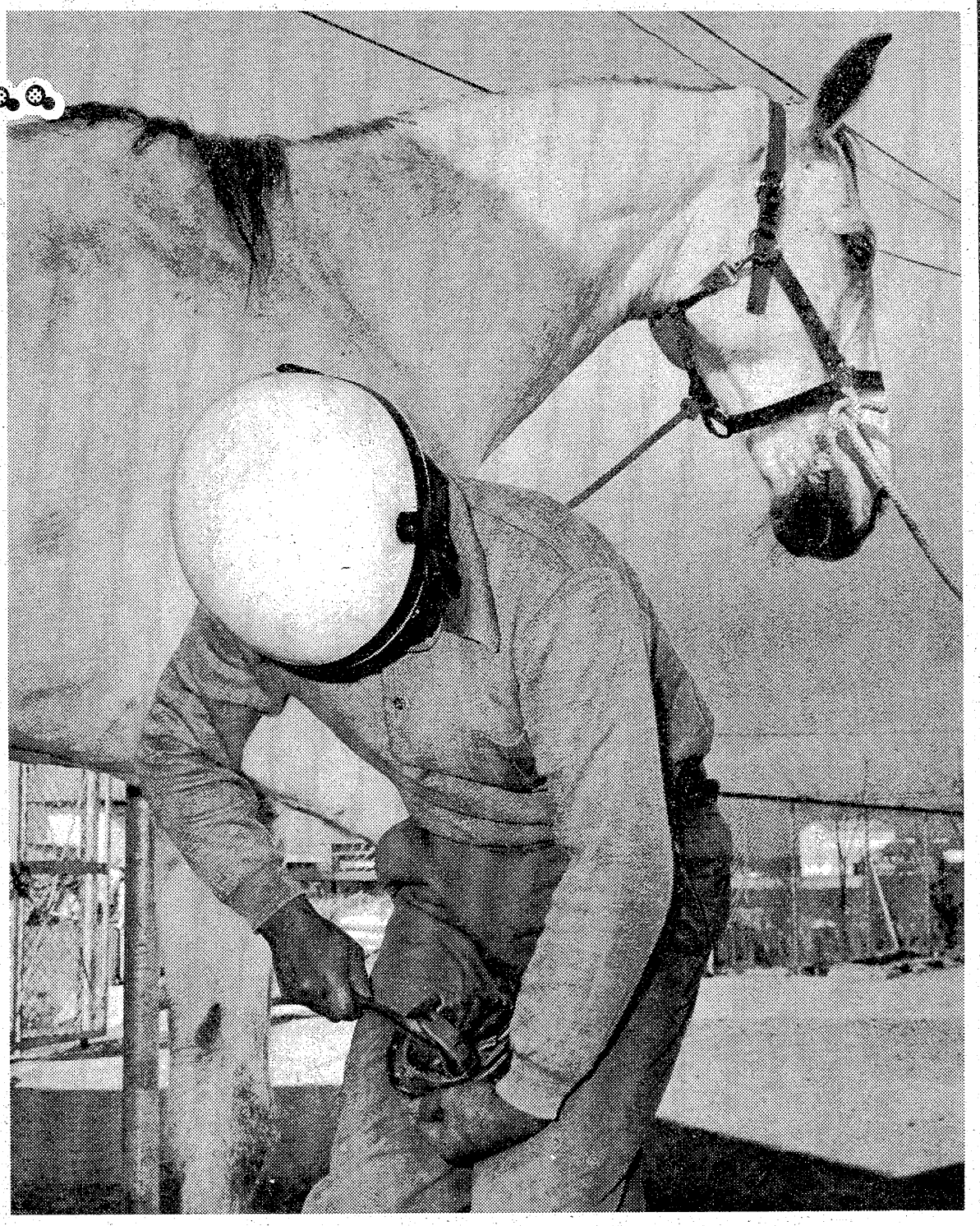
このため、働くウマのクツとも いえる〝蹄鉄（ていてつ）〟を作る装蹄士もつぎつぎに転廃業し、今では斎藤三郎さん(五二)＝いわき市小名浜字中町境一六の二＝ただ一人が〝金ぐつ屋さん〟の愛称で〝蹄鉄造鉄業〟の孤塁を守り続けているだけとなった。

「とん、てん、かん！」力強く振り下ろすハンマーの響きと共に真っ赤に焼けた平角鉄棒が、次第にカーブを描き、見事な蹄鉄が打ち出される。続いて〝みぞ切り〟〝穴打ち〟と一頭分一四個の蹄鉄が約一時間で鍛練されていく。完成した蹄鉄は依頼主まで取り付けに出かけ、ウマの〝ひづめ〟を削蹄（さくてい）、蹄鉄をよく合わ●で固定する。

〝ウマは新しいクツ？〟をはくと、見違えるように作業の能率が向上するため、馬主は月に一回、蹄鉄を交換する。そこで、ただ一人の装蹄士斎藤さんは四倉馬車組合、水石山のトテ馬車や乗馬用の馬主、双葉郡の馬主から引っ張りだこで鍛練以外は、いつもウマの間を駆け回り、自宅でくつろぐひとときは少ない。

父親が装蹄業だったので、斎藤さんは十八歳からこの道に入ったが、国家試験を受けて装蹄士（蹄鉄造鉄業）の資格を得るため昭和二十二年、二十二歳で東京の装蹄専門・駒場学園高校に入学、基礎から実地まで学んで、昭和二十五年に資格を取得して家業を継ぎ、現在に至ったという。

自慢のたねは、昭和二十八年に時の大竹知事に推薦され、第六回全国装蹄士大会に出場して入賞したことだ。斎藤さんは、後継者がいないのはご時世ですと割り切っており、フイゴ係の妻・富士子さん(四)と二人三脚で、体の続く限りがんばりますとニッコリ。



▲危険防止にヘルメットを着用して　蹄鉄をひづめに取り付ける装蹄作業　ウマは目を細めてゴキゲン

あけましておめでとうございます

昭和53年　元日

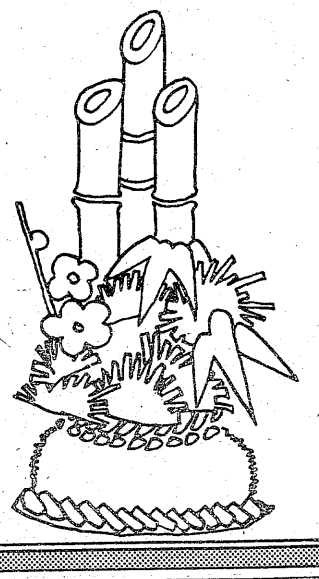
昨年中は格別のお引き立てをいただきまして
まことにありがとうございました。
当ショッピングセンターも満七歳を迎えました。
本年も相変わらずご愛顧のほどお願い申し上げます。

ご贈答に贈ってよろこばれる全店共通の商品券をご利用ください。

◆2日～8日まで年始大売り出し

新春初売 おたのしみ福袋 2日

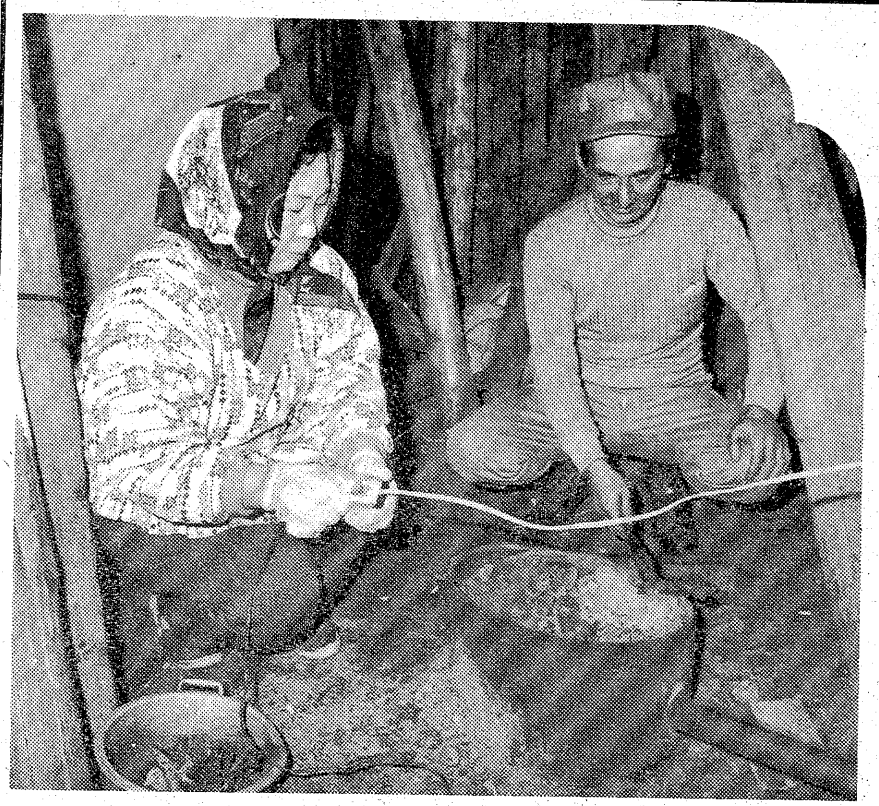
◆2日～5日までの営業時間
ショッピング街　午前10時～午後6時
味の街　午前10時～午後9時



駐車場完備

●太陽の広場 サンプラザ
内郷ショッピングセンター
いわき市内郷綴町根下46（内郷駅前）　TEL（0246）26－0500代
●営業時間　ショッピング街・食品の街 9時30分～午後6時30分　味の街 9時～

歩こう蹄てい



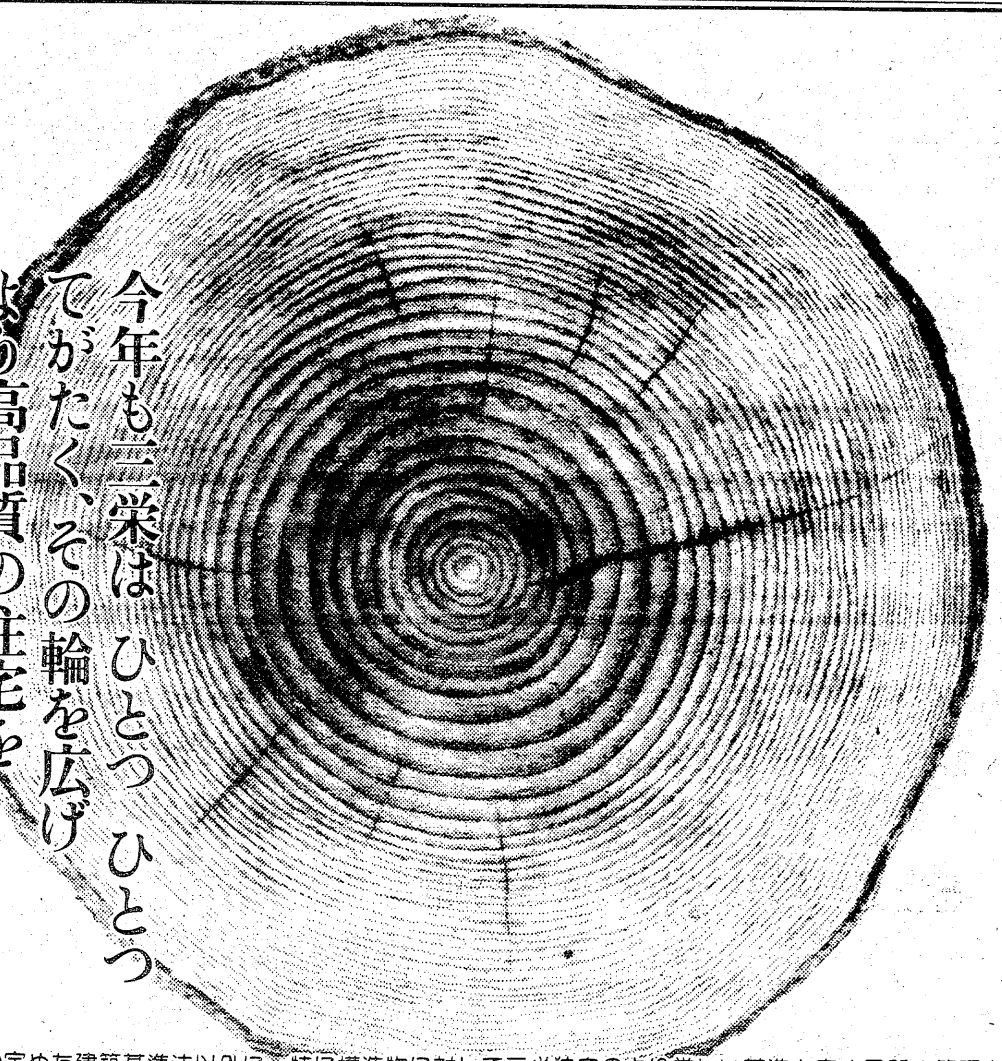
▲蹄鉄作りは斎藤さんが鍛練で　妻の富士子さんがフイゴの操作をするオシドリ2人3脚

◀行楽客に人気のある水石山のトテ馬車　斎藤蹄鉄で「パカ　パカ」と　ひづめの音も軽やか

▲新舞子海岸仁井田浦で砂を運搬する1馬力のダンプカー　道産子なので〝ひづめ〟が大きく　特大のがんじょうな蹄鉄をはく

▶力強くハンマーを打ち下ろす斎藤さん　一打一打に〝いわきのウマはオレでもつ〟の自負がみなぎる

新しい年
輪がひとつふえ
木は育ちます



今年も三栄はひとつひとつ
よりがたく、その輪を広げ
より高品質の住宅を
より多くの人達に
真心をこめて
おとどけいたします。

三栄では国の定めた建築基準法以外に、特に構造物に対して三栄独自のより厳しい基準を定め品質の管理をはかっております。

株式会社 三栄住宅

いわき市小名浜南君ケ塚町19-6　TEL.(53)5252(代)

あけましておめでとうございます

昭和53年 元日

みちのくの心がわかる酒!!

清酒
以和貴
イワキ

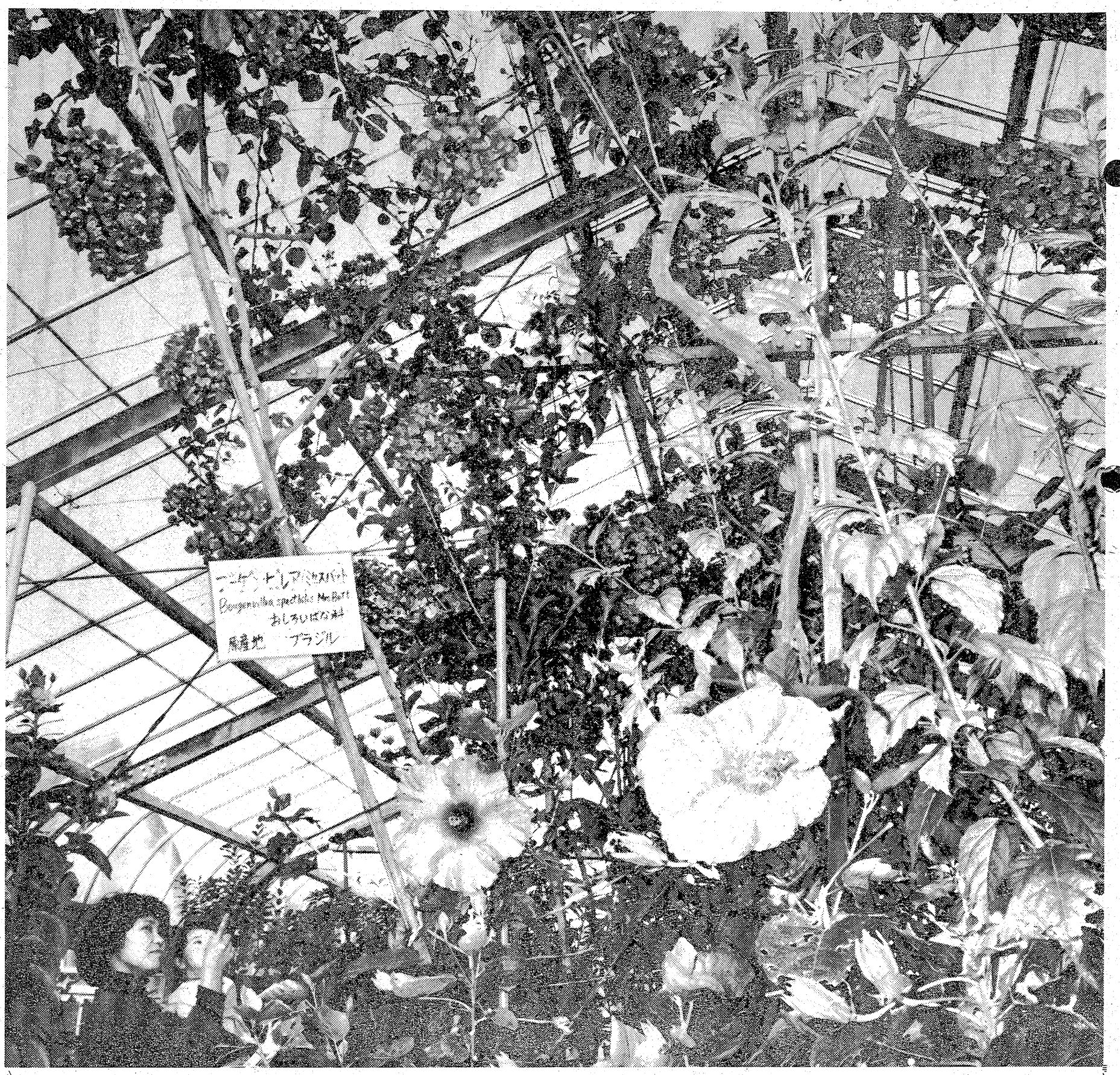
地酒
近盛
チカモリ

日本酒製造元・全酒類卸業
馬目合名会社
いわき市内郷内町金坂21番地
TEL 26－1007
26－3503
26－4104

みんなに親しまれるコーポ近盛

株式会社 近盛不動産

いわき市内郷内町金坂21番地
TEL・26－2165



初春に〝熱帯の香り〟

フラワーセンター　訪れる人もうっとり

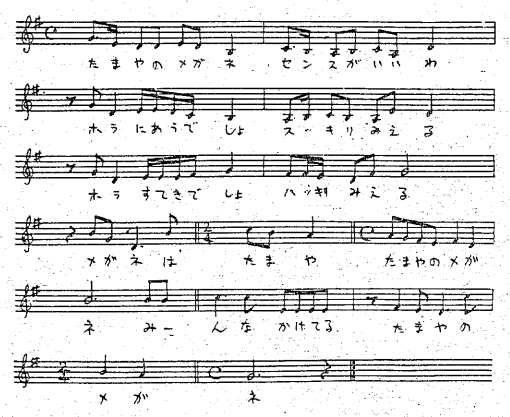
○…標高百五十五㍍の石森山南東斜面に広がる〝いわき市フラワーセンター〟は一日中、初春の陽光を浴びてさわやか。ご自慢の大温室は、戸外の気温とは反対に、暖房なしでも日中の室温は二六度。今が夏の真っ盛り。

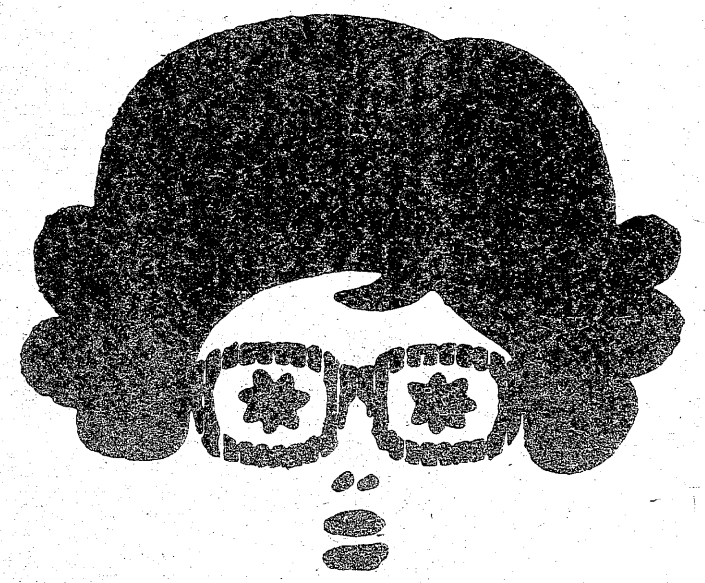
○…第一ドームでは魅惑の花ハイビスカスがほほ笑みかけ、赤やピンクのブーゲンビリア、黄色いカッシアなど十数種類の熱帯の花が華麗に咲き乱れ、訪れる人を赤道直下に誘い込んでいる。第二ドームはグッと渋くマンゴ、バナナ、ヤシ、パパイアをはじめシダ類がミニ・ジャングルを形成し、観葉植物の緑が目に鮮やか。ラン類の特別室には、夢のようにあでやかなカトレアが圧観だ。

○…フラワーセンターは、〝花と緑あふれる豊かな生活環境を〟と全国十カ所のうち、東北地方でいわき市ただ一カ所に設置された施設。隣接して石森自然休養村センター、石森山森林公園があり、四季を通じて自然への情操を育成する好適の場といえる。

あけましておめでとうございます '78 元日

□芹洋子が歌う 玉屋メガネの
コマーシャルソングです。





コンピューターと眼鏡光学の
スペシャリストが正確で快適
なメガネをお約束します

《技術と品質》
各眼科医指定・眼鏡専門店・日本眼鏡光学士の店

玉屋メガネ

●平本店／平2町目／☎㉓8130・㉔2910
●平駅ビル店／平ステーションビル3階／☎㉒0618
●小名浜店／小名浜ショッピングセンター／☎53 3342・54 2545
●原町店／原町市栄町1丁目／☎③6447

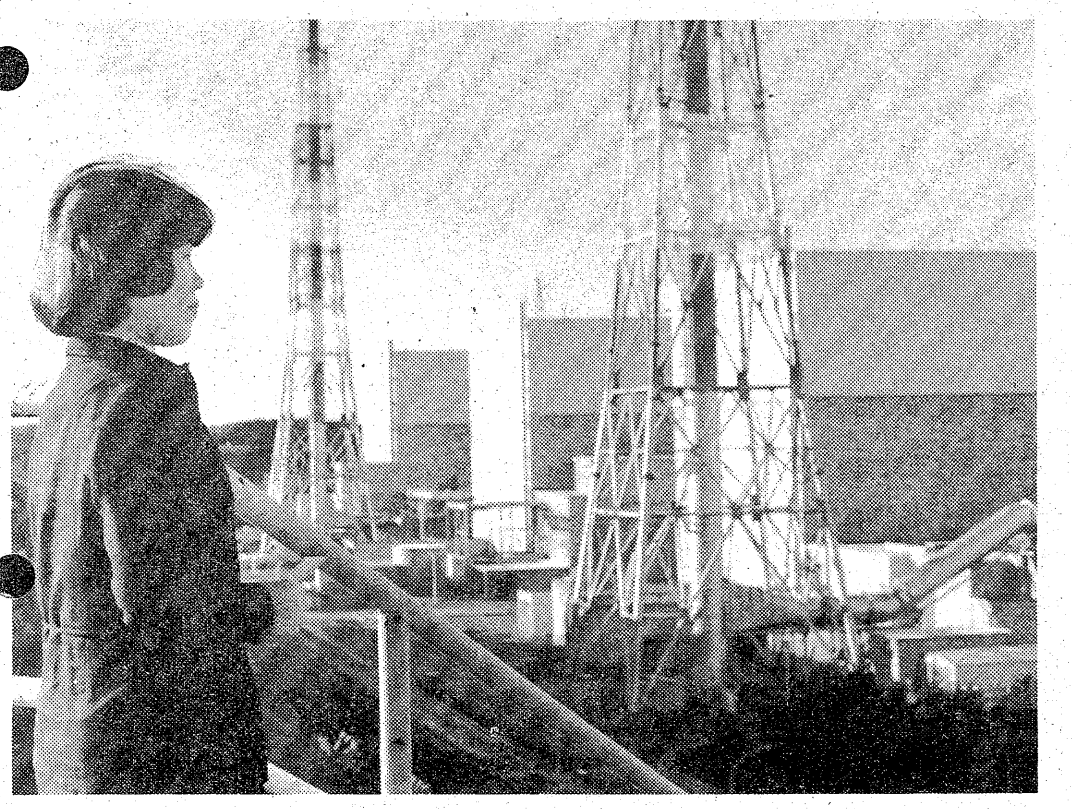
大熊町の"原発"を見る

ルポ

いわき市平字才槌小路
広沢　和子

世界最大の規模
54年に5・6号機完成
「豊かなくらし」求めて
今年は4号機が運転

市民にとって、いや日本国民にとってエネルギー問題は避けて通れない、大きな緊急課題である。「資源のない大国」日本がこれからどう対処して行こうとするのか。原子力発電に対する賛否論が対立している中で、いわき市北部の大熊町に東京電力が建設した原発も既に1～3号機が稼動、今年は4号機が、昭和五十四年には5、6号機まで一挙に完成する。一カ所でこれだけの規模をもつ原発は世界最大級である。原子力エネルギーは人間が生み出したすばらしい将来への夢であるが、うまくコントロールができなければ破壊的な危険を常に潜在する…。ともかく原発を広沢和子さんに見てもらい、探訪記をまとめてもらった。



大熊町の原発を取材する広沢和子さん。左から1・2・3・4号機が並ぶ。高い建物の中に原子炉がある

すべるように走る車の窓越しには、家々の和やかなあかりが矢のように流れてゆく。

石油ストーブや電気こたつで暖房のきいた居間に家族が集まり、冷蔵庫でひやされた冷たいビールや清涼飲料水等を出して飲みながらテレビを見たり、ステレオを聴いたりしているささやかなしあわせの一時。その満たされた物質文明の生活から、五年前の昭和四十八年のあの石油ショックの影は少しも見い出せない。

テレビでは相変わらず、コマーシャルにのせて次々と新しい電化製品を売り出し、一時期電気洗たく機、電気掃除機、電気冷蔵庫は主婦の三種の神器と騒がれたが、それらの製品も全国に普及されるや、今度はルームエアコン、カセットテレビ、大型冷蔵庫、布団乾燥機等々売りに出されている。気がついてみたら、私達は生活に必要以上のこれらの電化製品の渦の中で、「豊かなくらし」の美名のもとに、どうやら便利な生活に慣らされてしまったらしい。そしてこの「豊かなくらし」の大本は、大切なエネルギーであることさえ忘れ、水や空気と同じ感覚で扱っている。

大切なエネルギー。現代はそのエネルギーの七〇％が石油で賄われている。その石油はわが国の場合、自給率が非常に低く、九〇・七％が輸入にたよっている。こうしたなかで、エネルギーの需要は年々増加の一途をたどり、昭和三十五年に使った石油量は、一人当たり十八㌔入り石油かん二十本分ほど。これが十年後の四十五年には、一人当たり約百九本の使用とはね上がる。この分でゆくと五十五年、六十五年はおして知るべしである。すでに内外の専門家達の間では一九八〇年代の「第二の石油危機到来」の予測がたてられているという。

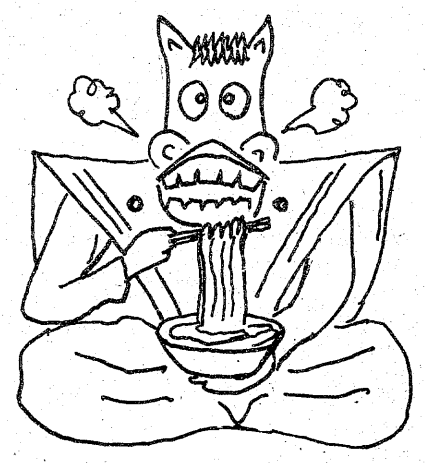
有限の石油資源に対処して

石油の確認埋蔵量は現在約千五十億㌔㍑。いま年に三十三億㌔㍑の石油が使用されているが、この数字から計算するとあと三十二、三年でエネルギー源である石油がなくなってしまう。有限資源と知りながら、ガソリンが不足したり、停電になってパニックが起こらないかぎり、私達はそれを実感として受けとめられない。

実際にこの事について、まわりの人達に話をしてみた。年寄りの多くは、「三十年後？　私達はもう生きていない。残された余生をそんな深刻な問題でわずらわされるのはいやだ。残酷な事は教えないでおくれ」となげやりの感じ。若い人達は、「知らなかった。もしそうなったとしても政府が何とかするでしょう」の無関心型。これはいずれも家庭電化製品の恩恵を受け、湯水のようにエネルギーの消費をしている家庭の主婦の言葉である。

こういう私も、つい先日までは「何とかなるだろう」位に思っていた人の一人であることはいなめない。

新春
1978
皆様にとって今年も良い年でありますように



いわき更科
鹿島店☎58－3210
童子町店☎21－4515

あけましておめでとうございます――1978 新春

もうすぐ、四月。
春は、かけ足でやってきます。
お母さん、お子さまの入学準備はおすすみになっていますか。
今年から教科書のサイズが大きくなります。
チョット大きめのランドセルは、ヨシタでお選び下さい。

カバンとハンドバッグの店
ヨシタ
本店　いわき市平・銀座通り　☎74―4400
駅ビル店　平駅ビル1F　☎22―0609

エネルギー論争の中で

ここだけで電力は 東京300万世帯を賄える

発電のしくみ 思ったより簡単

これからも「豊かなくらし」を続けてゆくために、石油にかわるエネルギーを求めなければならないが、いろいろな観点から、人間が作り出した第三の火「原子力」が注目されている。

日本の原子力発電所の建設及び準備が進められている十九基のうち、東京電力株式会社福島第一原子力発電所は六基の発電設備を、ここ地もとの双葉郡下にもっている。

南防波堤の先端からみると、相馬層が侵食されて断崖になっている海岸線に沿い、青い空と青い海の間に地上四十五㍍のばかでかいむきだしのコンクリートで固めた箱がいくつも並んで、その後方には赤白のまだら染の煙突が空をつくように立っている。

大熊町地内に1号機（四十六万㌔㍗）、2～3号機（各七十八万四千㌔㍗）。双葉町地内に5号機（七十八万四千㌔㍗）、6号機（百十万㌔㍗）が三百二十万平方㍍の広大な敷地内に建設されている。

この設備が全部稼動した場合、東京都三百万世帯の電気が賄えるというから想像もつかない。

人を寄せつかせぬように冷たく、色気のないこのコンクリートの箱の中で、私の思考の範囲外のこと――ウランが核分裂をしている。「原子力発電」ただ聞いただけで、この言葉からどういう訳か、すぐにあの原子爆弾を思い出すのは私だけではあるまい。長崎、広島の原爆投下から三十余年すぎても、私達日本人の思想の中には被爆意識がぬぐわれない。

「原子力発電」のしくみは、私が想像していたことより簡単で、何のことはない火力発電の一種。火力発電のボイラーを原子炉に置きかえたもので「水を高温高圧の蒸気にして、それでタービン（羽根車）をぐるぐる回転させ、これに結合された発電機で電気を起こす。原子炉の中で蒸気に変わる水は、坂下ダム（左岸大熊町、右岸富岡町）から一日千㌧もパイプで引き入れ使用されている。

ここで、このようにして作られた電力のほとんどは、太い送電線によって首都圏に送られているが、わが福島県にもいくらか供給されていると聞く。

先ほどものべたように「原子力」については被爆意識が強いだけにいろいろと不安がある。操作を誤ったら事故が起こる。大地震が発生したら。発電所から漏れる放射能が人間や他の生物に影響を及ぼすのではないか等々。案外、原子力発電反対の声は、ぼく然といだいているこのような危険感にあるのではなかろうか。

サービスホール館長の斎藤精一氏は資料を示しながら、原子力の安全性について詳細に話をしてくれた。

原子力発電の運転は非常にきびしく、国の法律のもとに、営業運転に入っている発電所は、一年に一回は完全に炉を止め、すみずみまで解体し、材料が疲労したり、機器に不良個所ができていないか等、確かめる「定期検査」をしている。現にここでは1・2号機が三カ月の定期検査に入っており、3号機のみが運転されている（4～6号機は建設中）。

設備については、安全確保のために機器が二重三重になって、放射能をとじこめる防壁も幾重にもなっており、仮に事故が起きた時でも放射能が周辺の人や他の生物に影響を与えることは考えられない。

関東大震災の三倍から四倍もある地震が発生しても、耐えられるような設計になっている。

核＝原子爆弾と思われがちだが、原子爆弾がウラン235を一〇〇％近くあつめているのに対し、原子力発電の燃料は、ウラン235を二～三％しか含んでないので爆発を起こすことはない。

無関心でいられぬ

東北電力でも建設計画

環境安全については、原子力発電所で放出される放射線は敷地境界で一年間に五ミリレム以下に抑えられている。

この「五ミリレム」という数字と「放射線」という言葉に、無知な私達は内容がわからないだけに動揺をしてしまう。

具体的に説明すると、レムは放射線を浴びたとき人体への影響を表す単位で、ミリレムはレムの千分の一、げんに私達は胸部や歯のX線撮影で一回あたり四十ミリレム、胃のX線では千五百ミリレムの放射線を受けているが、人体には何も悪い影響を残していない。

説明されれば、なるほどと思う。テレビや新聞等で環境測定等の結果を報道する際は、誤解のおこさないよう納得のいく説明を一言加えられれば安心するのではないだろうか。

ところで備蓄、経済性について核燃料ウランは非常に少量で巨大なエネルギーを出す利点があり、1号機で説明すると、1号機の電気出力四十六万㌔㍗、燃料であるウランの必要量は約二十㌧で八㌧車三台程である。これを石油に換算すると、七十万㌔㍗、八㌧ローリー車に七万台だという。この事からも、ウランの備蓄性は特にすぐれているといえる。

原子力発電以外の火力発電の場合は、設備費は安いが燃料費は高く、原子力発電の場合は設備費は高いが燃料費は安い。その割合は二対八、八対二の比率関係になる。いま、キロワットアワー当たり火力発電が十円するのに対し、原子力発電は六、七円と安い。稼動率四〇～四五％を七〇％にもっていった場合は、もっと安くできるようになるという。

双葉地区は原子力発電所の立地条件にかなっているのだろうか。東京電力の福島第一発電所では、1～3号機に続いて4号、5号機が五十三年、6号機は五十四年に運転開始。更に六十年までに第二発電所の1～4号機までが稼動し、出力は合計九百万㌔㍗を超えるものになる。東北電力でも、浪江、小高地区に1号、2号機の建設計画をもっている。

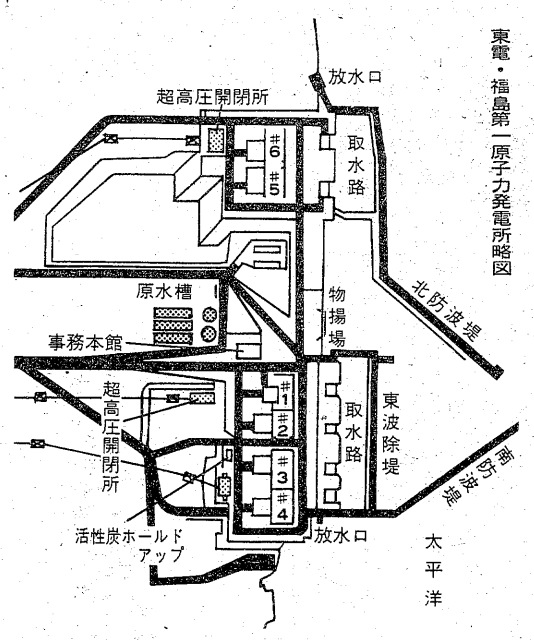
電源開発促進のために、電源三法が制定され、その交付金のおかげで双葉地区はスポーツ、文化福祉施設が次々に建設され、住みよい町住みよい村に変わりつつある。

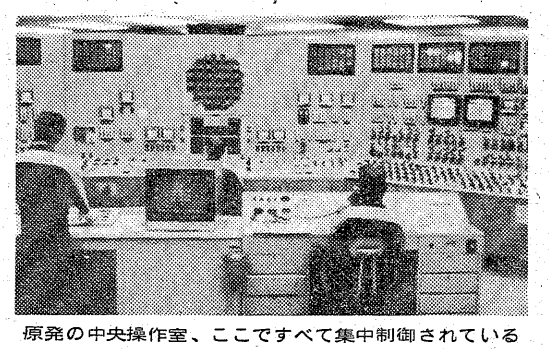
この交付対象は発電施設の設置町だけでなく隣接市町村までもふくまれるので、いわき市もその恩恵にあずかり、五十二年度は四千六百万円が交付された。また、昨年新たに核燃料税が決定し、向こう五年間で八十五億七千万円が県に入る予定である。

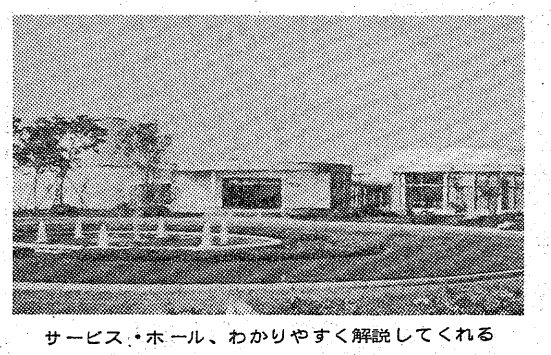
原子力発電を、これから私達が「豊かなくらし」を続けてゆくために、新しいエネルギーとして迎えてゆかねばならない以上、「無関心、無関係」ではいられない。小学生からエネルギーに関する教育を実施し、私達も前向きの姿勢で知ろうとしなければならない。また企業側にあっては、安全により以上心がけて、もっと積極的にPRをしていただきたいと思う。

※発電所にはサービスホールがあり、毎日9時～16時30分、自由に見学することができる。

東電・福島第一原子力発電所略図




原発の中央操作室、ここですべて集中制御されている


サービス・ホール、わかりやすく解説してくれる

注文服納めて65年

あけまして
おめでとう
ございます

今年もよろしくお引立て
の程お願い申上げます

昭和五十三年　元日

二日から営業を始め
させていただきます

テーラーサガワ
いわき市平字三町目1　☎(0246)22－1313

あけまして
おめでとうございます

昭和53年　新春

本年はより御安心して
御食事の出来ます様に
従業員一同張り切って
居りますのでなにとぞ
よろしくお願い申し上
げます

磯料理専門　光鱗
いわき市久之浜町（波立薬師となり）　TEL・024682－2823

昭和53年紙上名刺交換会

（順不同）

鶴屋商店 代表取締役
猪狩武久
いわき市平字西町目三二ノ七　電(74)四五四〇

石川薬
（美子）
いわき市平字二町目五　電(74)七八六七

株式会社 茗荷屋いわき営業所
取締役所長
広田幸久
いわき市泉町滝尻字神力前　電(56)六二六八

大泉商店　代表社員
大泉英明
いわき市平字南町一〇　電(74)二八七〇

まこと不動産株式会社
代表取締役
小野登樹子
いわき市小名浜君ケ塚町一三ノ一三　電(52)五三二五

株式会社すすむ器械店取締役社長
商友会会長
菊田進一
いわき市平字紺屋町三八　電(74)八二五五

社団法人日本青年会議所東北地区
福島ブロック協議会会長
加藤貞夫
事務局　いわき市平字大町（丸亀ビル）　電(22)二七四七

新富産業株式会社
取締役社長
金成新一郎
いわき市江名字北町五四　電(69)七三一〇代

ドラック　木村
木村一喜
いわき市平字田町一九　電(21)一一五一代

平農業協同組合
組合長理事
芳賀忠勝
いわき市平字菱川町一の三　電(74)八二四一代

真弓書道会玉鋒支部長
佐藤北齋
いわき市平中神谷字宿畑一　電(34)五四九一

有限会社　共栄産業
代表取締役
佐藤照雄
いわき市小名浜大原字乙新地三二の一
電(52)五三二・(54)三八二八

株式会社　東北シャッター製作所
代表取締役
齋藤新平
いわき市平塩字風内一〇七　電(21)二一二代

住吉屋
酒井清一
いわき市平字田町六二　電(74)四五四九

日本キリスト教団常磐教会牧師
佐藤芳直
いわき市内郷綴町大木下一〇ノ六　電(26)二六五八

清水医院　院長
清水俊改
いわき市平字田町七五　電(74)二三三八

世界館　社長
鈴木高二
いわき市平字白銀町四　電(23)一二〇三

耳鼻咽喉科　高柳医院　院長
高柳博一
いわき市平駅前　電(74)三八五六・(23)〇九三六

龍城会書塾
田宮孝子
（追牛）
いわき市平字田町一九　電(74)八九三九

日本民踊三喜実和会会長
丹野操
いわき市平字梅香町二六　電(74)二三八四

福島労災病院　院長
長嶋幸一郎
いわき市内郷綴町沼尻　電(26)一一一代

合資会社　日光電機商会
中野勉
いわき市平字小太郎町三ノ五　電(23)一〇二九

関西福島県人会相談役
不動建設株式会社　社友
田人カントリー倶楽部顧問
新妻正男
自宅　いわき市四倉町上仁井田字北細谷一〇一
〒979-02　電(32)三七四四

豊澄会
端唄・俗曲
石菱豊澄
いわき市平字十五町目一八　電(74)三九一〇

株式会社　千代田商会
代表取締役
船木隆三
いわき市郷ケ丘二丁目四五ノ二　電(22)四〇四五

久代おけいこ教室
菊田照子
いわき市平字田町七四　電(74)四六八一

通産省登録中小企業診断士
吉田勇
いわき市平中平窪字横枕三二　電(74)七八八七

株式会社　大丸
代表取締役社長
吉田義尚
いわき市内郷御台境町新町前五の五　電(23)三一九一代

平バレエ学園　園長
井上梅子
東京都中野区中央四―五五―八
電〇三(三八四)五三三四

平バレエ学園　主任教師
福島県洋舞家協会
伊久美子
いわき市平字南町六七　電(23)一五九七

平青年会議所　理事長
岡田進一郎
事務局　いわき市平字大町（丸亀ビル）　電(22)二七四七

内郷青年会議所　理事長
松崎敏一
事務局　いわき市内郷綴町榎下一七　電(26)一二五六

常磐青年会議所　理事長
大平哲也
事務局　いわき商工会議所常磐支所内　電(43)二七五七

勿来青年会議所　理事長
金成郷介
事務局　いわき市植田町本町一の二一
電（勿来）(2)三八一二

磐城青年会議所　理事長
内山弘一
事務局　いわき市小名浜花畑町二の一　電(53)五一七五

昭和53年紙上名刺交換会

（順不同）

平FG合唱団
平おかあさんコーラス
指揮者
石河清
いわき市平字六人町二五　電(74)八五〇七

株式会社　山三材木店
代表取締役
金山三郎
いわき市平字童子町三ノ一　電(74)七八五三

北伸産業株式会社
代表取締役
新井達煥
いわき市平谷川瀬字三千九町四一の三　電(21)一五一五代

大滝小児科医院　院長
大滝達司
いわき市平字下の町四の九　電(74)二七六九

太平桜酒造合資会社
代表社員
大平伊左雄
いわき市常磐下湯長谷町下九二　電(43)二〇五三

株式会社　磐商太田
代表取締役
太田一
いわき市鹿島町久保字薬師前一八番六　電(58)六八八一

湯本信用組合理事長
いわき商工会議所副会頭
松本久吉
いわき市常磐湯本町三函　電(42)三三六一

松村歯科医院　院長
松村政次
いわき市平字中町　電(74)七〇八六

いわき市少年補導員連絡協議会会長
櫻井耕一
いわき市平字胡摩沢一一七　電(23)六一八三

日新火災代理店・宅地建物取引業
大和産業株式会社
代表取締役
星野謙一
いわき市平字童子町四ノ一三　電(21)三三九一

きもの着付・組紐講師
鬼頭正子
いわき市植田町八郷一七　電(0)五六(2)二七九〇

長唄　端唄
梓屋十久江
いわき市平字十五町目一八　電(23)〇五四二

株式会社　作山工務所
代表取締役
作山栄
いわき市小名浜諏訪町三ノ一九　電(53)二〇一九代

株式会社　平和印刷所
代表取締役
鈴木康之
いわき市平谷川瀬字明治町二五　電(74)六七七六

いわき木彫教室
鈴木千代人
いわき市平字十五町目一〇の五　電(74)四九四一
アトリエ　いわき市平北白土字宮脇一八の五　電(23)七一七九

株式会社　鈴木家具店
代表取締役
鈴木清市
いわき市平字材木町四五　電(74)三七四一

日本インテリアデザイン協会
東北地区委員長
鈴木弘明
いわき市平字三倉五五　電(22)二七五六
にしむら店舗デザイン研究所

エンドー帽子店
吉田武弘
いわき市平字二町目一　電(74)三〇一八

吉田直政整形外科　院長
吉田直政
いわき市平字仲間町七四　電(23)六三四三

平読書クラブ
永山美明
いわき市平字田町　電(74)四〇六七

正派　若柳流
若柳之康
稽古所　常磐湯本町三函二八〇（旧藤越前）岡崎方ウラ
東京都練馬区石神井町四の一八の二六

有限会社　ワタヒキ印舗
代表取締役
綿引亥之助
平駅前アーケード街　電(74)二四一一・(23)六五三三

長瀬内科医院　院長
長瀬克慶
いわき市四倉町上仁井田字北姥田　電(32)三一二五

四倉海岸　山海荘
吉田忠一
いわき市四倉町字六丁目一五八　電(32)二六八五

内科
小児科
大田医院
大田耕作
いわき市四倉町字西一丁目二の一二　電(32)二七八七

花柳流日本舞踊
花柳登代晴
いわき市平字材木町二五　電(74)五四一九

花柳流日本舞踊
花柳登輝男
いわき市小名浜字下明神町三〇　電(92)四四二五

フジホンみしょうゆそ醸造元　本田屋商店
代表
鈴木啓介
いわき市四倉町塩木字家ノ内三二　電(32)二〇四七

宮本薬局
宮本昭一
いわき市常磐上湯長谷町堀ノ内二九　電(43)三一〇二

みのり商事　代表取締役
白井成
いわき市平字堂ノ前四の二　電(74)二七〇五・八〇三六

コーヒーパーラー　タカオ
高尾祥一
いわき市平字白銀町一ノ一　電(23)七七二七

いわき民謡保存会　会長
坂脇尚基
いわき市小名浜字林ノ上　電(92)四四六一

株式会社　石川ミシン商会
代表取締役
石川正喜
いわき市平字二町目八　電(74)三二三二

いわき文化服飾専門学校
校長
石川キクエ
いわき市平字二町目八　電(74)三二三二

〝北の岬〟＝本州の最北端大間埼灯台を望む＝

（絵・若松光一郎）

初日待つ

伊藤 真砂常

初日待つ心ときめく磯づたひ
燈台をさしゆく初日拝まむと
行き行きて岬の突端初日待つ
礁踏む足元緊めて初日待つ
真白に海猫の群れ翔つ初御空

（俳人協会会員）

初鏡

松本 菊朗

技能功労章を受く
一筋の道かがやきて年迎ふ
年酒酌む市章膨るる金の盃
初鏡厄年といふ顔があり
初鏡鬢髪とみに白まさり
床の間に旧るさが帰りお元日

（ホトトギス・平字一町目）

破魔矢

国玉 碧笑

破魔矢羽白砂なるを双の掌に
若水や青竹の樋をほとばしる
賑かに初囀りの雀たち
初茜白鷺遊ぶ神の田に
腹掛けの紺新しき初荷馬

（平ひこばえ会員「みちのく」同人）

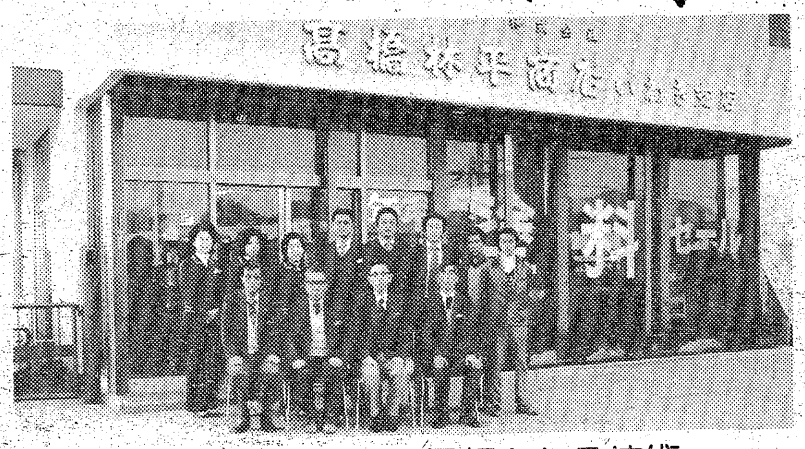
初日の出

渡辺 ふみ夫

東る滝炎立つばかりに初日の出
水平線雲黄金なす初日の出
榾の火にほろりと杣の年酒かな
牛乳で乾杯元朝の郵便夫
初詣百七拾万の中の吾れ

（常磐関船町作田）

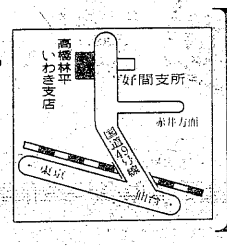
謹賀新年



☆愛される製品　信頼される技術

関西ペイント

★関西ペイント株式会社特約店
株式会社 高橋林平商店
いわき支店
いわき市好間町下好間字一町坪66の1
TEL・36－5161（代）



新春のお慶びを申し上げます

深山流（深山武扇）

武扇会

会主 鈴木武子
いわき市平谷川瀬字三十九町六二 ☎74六三七四

地区指導員 山口智恵子 小名浜 ☎58三五六五
地区指導員 柳芳子 平 ☎74六三七四
地区指導員 八馬正子 常磐 ☎42三七六三
地区指導員 国井史子 勿来 ☎2二九〇六
地区指導員 緑川ユウ 田人 ☎9二四一八

"冬の海"―新舞子海岸から四倉方面を望む―

（絵・若松光一郎）

いわきに光を

小松　順一

毛越寺を模して成りたる阿弥陀堂
浄土の風のここに吹けかし

方形のみ堂霞みて豊かなる
憂の反りが遠世に誘ふ

本陣の中はかすかなほの灯り
光背古りて如来和まし

大いなる地球の自転たたなはる
雲を徹して天つ日は見む

いわきびとシルクロードを越ゆるとき
いわきに光射すといはずや

（ゆもと短歌会）

戦いし

伊藤　良高

再会を誓いし賀状まじり来ぬ
新春俟たず逝きし戦友の筆あと

年毎に減りて老いゆく戦友会
年二回説全員賛同

南寧の歩哨に立ちし深き夜は
螢をとりて時計見たりき

ひゅるひゅると花火の昇る音あれは
壕に怯えし追撃砲し音

銃執りて誰何をすれば下穿を
おろせし中国の農婦かなしき

（常磐湯本町宝海）

母

吉田　湖舟

髪の黒さうらやむ友に母譲りと
答へて古稀の齢は秘めおく

……御題「母」……

いつしかに古稀となれども一人子の
童心のままにたらちね恋し

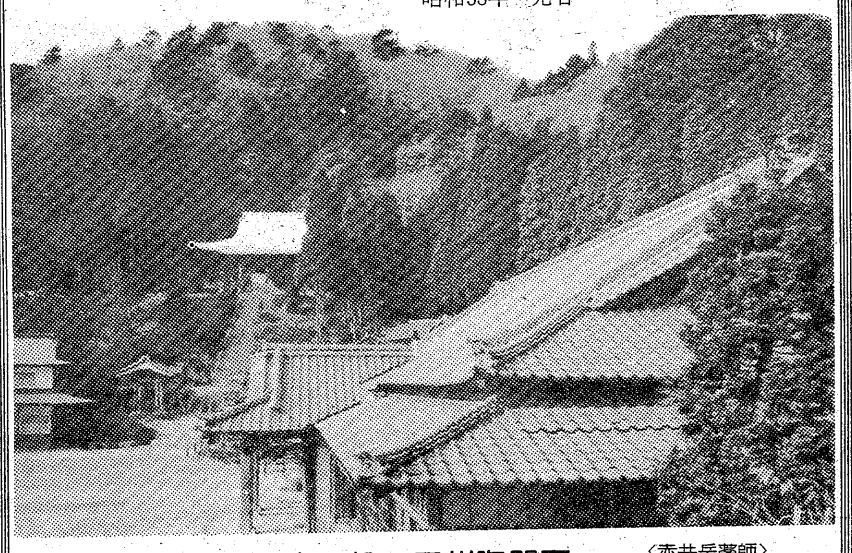
湯の岳の夕映永く燃ゆる雲ゆ
天馬空ゆく淡き三日月

フリジュアのすがしさ詠みし新春の
わが相聞歌いまに忘れず

書き添へてありたる文字は拙なけれど
心に沁みる年賀状読む

（小川町柴原字茶畑）

平字田町・紅小路（グリーンビル2F）
☎21―4466

謹賀新年
昭和53年　元日

〈赤井岳薬師〉
屋根工事一般　三州陶器瓦
クボタコロニアル　S型スレート販売施工
㊞ 古川瓦建材
代表　古川兼良
営業所―いわき市平・南町41　☎74―2918

ヤマト奮戦記

いま、実は、困っているのである。

二年ほど前、ある事情から、わたしは一編のジュニア小説を書いたのだが、これが、どういうわけか、あきれるほどのブームとなって、昨年いっぱい日本中を吹き荒れたのだ。

本の題名は、「宇宙戦艦ヤマト」といって、中・高校生のお子さんをお持ちの方なら、タイトル名ぐらいはお聞きになっておられるであろう、宇宙冒険小説である。

さて、なぜ困っているかと言えば、まず第一に、友人知人はもとより近所のおばさんに至るまで、みな一様に、「あんなにブームになって、ずい分ともうかったでしょうね」と言われる事だ。これが、実は、さほどもうかってはいないのである。

もうかってもいないのにもうかったであろうと憶測されては困るのが当たり前で、これが、もし、税務署にまで憶測が及ぶような事にでもなると、困ったと言うだけでは済まなくなるから困っているのである。

では、なぜもうからなかったかという事だが、まあ、簡単に言えば、この「…ヤマト」は、A、B、Cという三人の人物が共同で創作した話で、Aは小説、Bはマンガ、Cはテレビ、映画の分野で、それぞれ原作者として存在しているのだと思っていただきたいのである。

そこで、わたしの場合、いかに映画が大入りを続け、版権使用料が増大したとしても、小説以外のところでの収益は、一文もわたしの懐には入らないという仕組みになっているのである。

つまり、わたしには、物書きとしての人並みな収入はあっても、それ以外のもうけなど皆無なのだ。

さて、第二の困った事だが、わたしは、もともと、大の呻吟遅筆家で、それなりに結構たのしんで生きてきたつもりなのだが、この「…ヤマト」を書いて以来、似たような作品の注文が殺到しはじめたという事にある。

これは、どうにも困った状態だと言える。

元来、無器用な性で、以たような話など、そうやたらに浮かぶもんじゃない。いかに絵空事とは言え、宇宙人と宇宙船を出しただけでは、SF（サイエンス・フィクション）は出来上がらないのだ。

例え、読み飛ばされる雑文でも、それを書く立場にある者は、みな一様に頭をかかえながら書くものである。ましてや、人一倍無器用なわたしであれば、これは、もう、呻吟を楽しむなどという暇はないのである。

実に、「…ヤマト」は、わたしにいささかの収入を与えはしたが、同時に、その数倍もの苦しみをもたらしたのであった。

しかし、まあ、困ってばかり居ても仕方がないし、ただ苦しんでいるというのも芸のない話ではある。

そこで、今年は、大いに我田引水に敵すべしと決心したのである。

つまり、今年、わたしの小説の舞台となる場所は、すべて、いわき市近辺にしてしまおうという具合だ。

現に、いま書きすすめているものは、小名浜が舞台となる、タイム・トラベルものである。これは、小名浜の埠（ふ）頭が、そっくり白亜紀の太古にとぼされるという設定で、わたしの生まれ故郷を使っているわけだが、なかなか快調だと言えば言える。

我田引水の第一歩は、いまのところ成功したと言えようか。いやいや、白亜紀の埠頭の上で、アンモナイトの串焼きや、フタバススキ竜の水炊きに舌つづみを打つシーンなど、かなり悪のりして書いているのだから、これは、もう、「…ヤマト」の仇（かたき）は十分に討ち取ったと言えるだろう。

この調子でいけば、今年は、あまり困らずに済みそうだ。

まったく、正月そうそう愚痴っぽい話で恐縮ですが、こんな愚痴は、郷里の紙面でもなければ書けない事ですので、どうか、久しぶりに帰郷したドラ息子の戯言（ざれごと）だと思って、御容赦ながいたい。

御容赦ついでに、いまひとつ。いわき民報に連載した、わたしのSF小説が、「…ヤマト」以上のブームを呼び、またもや困り果てているところで目が覚めた、という初夢はいかが？

いや、まったく、おめでたい話です。

文　石津　嵐（推理作家協会員）
絵　石黒　昇（アニメーション作家）

迎春

昭和53年　元日

※お正月は3日から平常通り営業いたします

〔営業時間　午後5時～午前2時〕

ふる里・いわきの味

ろばた焼　赤のれん

宴会は80名様まで受け付けいたします（四階大ホール）
いわき市平・銀座通り　ファミリープラザ3F　電22－2974

HEN
UTIQ

chts wie ran – und rein
ißesten Pullis dieser Sa
nd hüftlang, zartpastellfa
echtfarbig und stellen sto
ur erdenklichen Mustern
on grober Handstrickopt
Hauchleichtem reicht d
unte Skala der neuen Ma
ben. Dazu Kleider, Tolle
nge Nachte und viel Sch
achen Tagesmode

n witzigsten – und warmstens
empfehlen Maxipulli – oder
ch Minikleid, dazu Faustlinge
ütze und Stulpen. Chandail

あけまして　おめでとう　ございます

高級舶来生地（一点物）
円高による
お買い徳セール

1月/5(木)6(金)7(土)8(日)

AM10:00――6:00

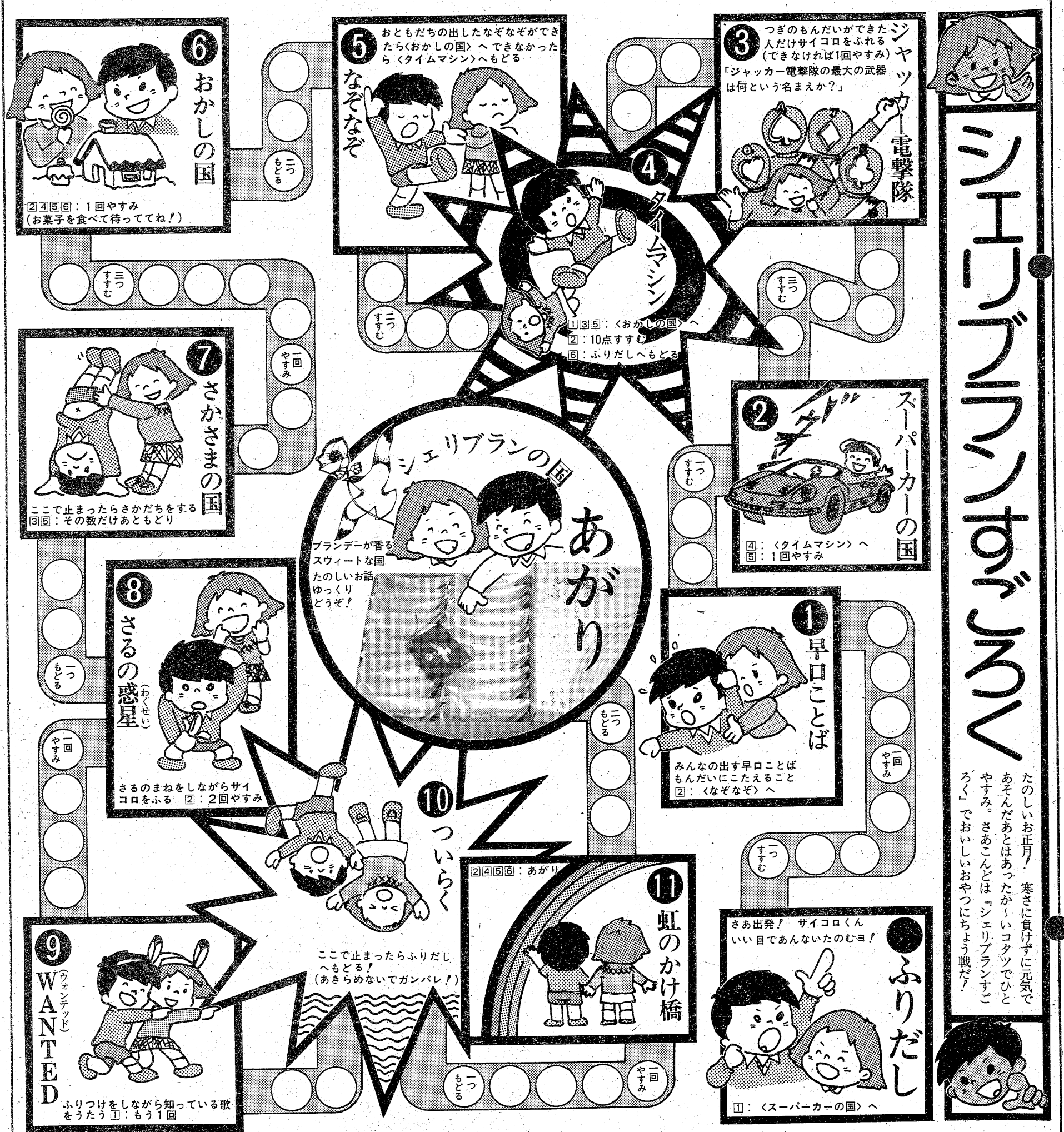
●フランス・イタリア・イギリス・西ドイツ・スイス・他各国の一流メーカーのオリジナル一点物の高級生地の勢揃いです。お気軽にお立ち寄り下さい。

ブティック
サエグサ
いわき市平・三町目（平和通り）☎74－6026

今年も良い年でありますように。

シェリブランすごろく

たのしいお正月！ 寒さに負けずに元気であそんだあとはあったか～いコタツでひとやすみ。さあこんどは『シェリブランすごろく』でおいしいおやつにちょう戦だ！



あけましておめでとうございます。
皆さまの年が良い年でありますようお祈り申しあげます。
あたたかくひろがるゆたかな語らいをねがって　松月堂は本年も心をつくしてまいるつもりです。
どうぞ変らぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

昭和53年　元日

SHOGETSUDO
松月堂
本店／いわき市平銀座　☎(23)1551(代)
平駅ビル店・大黒屋店・イトーヨーカドー店・小名浜店・ヨークベニマル小名浜店・植田店・植田SC店・湯本店・ヨークベニマル湯本店・郡山うすい店